新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

CT 画像による正中埋伏過剰歯の三次元的画像解析に関する研究

②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者

2010年1月1日以降、上顎正中部の過剰歯の為にエックス線CT検査を受けた患者さん。

③概要

①研究課題名

上顎正中部の過剰埋伏歯は、小児に比較的発見されることが多い歯科疾患です。隣在する永久歯の 萌出の遅れや障害、その他の歯列不正、嚢胞の原因となることが報告されており、早期の診断と適 切な時期の治療が肝心です。

今回私たちは、過剰歯の三次元的画像評価を行い、その臨床的予後との関係を調べることで、診断に有用な画像解析方法、過剰歯の移動予測、それに伴った治療方針の決定方法構築することを目指しています。

O CVIQ 9 °	
④申請番号	2018-0112
⑤研究の目的・意義	正中過剰埋伏歯に対して、診断および治療方針決定に有用な三次元
	解析方法を構築する。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用	電子カルテに保存されている病歴、エックス線画像検査結果を利用
方法(他の機関へ提供される	します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行
場合はその方法を含む。)	い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に
	使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情
	報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報	病歴(年齢、性別、治療内容)、エックス線画像検査結果
の項目	
9利用の範囲	新潟大学 小児歯科・障がい者歯科
⊕試料・情報の管理について	新潟大学 小児歯科・障がい者歯科 教授 早﨑治明
責任を有する者	
のお問い合わせ先	新潟大学 小児歯科医局 中村由紀
	Tel: 025-227-2912
	E-mail : nakayuki@dent,niigata-u.ac.jp